



学校評価だより

今町中学校は、日本の中学校創立の年にできた中学校の一つで、今年度創立76周年を迎えました。そして、創立以来、場所を移すことなく、ずっと同じ場所にあります。それだけ地域、保護者の期待と支援に支えられてきたのだと思います。

今年度も、保護者、地域、学校運営協議会などさまざまな方々のご尽力により、充実した教育活動を展開することができ、子ども達の成長を実感する1年となりました。感謝とともにこの1年間の取組の成果と課題について学校評価アンケートをもとにお知らせいたします。

今後とも伝統ある今町中学校が地域の皆様に愛され、今町の未来を担う子どもを育ていけるよう取り組んでまいります。なお一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

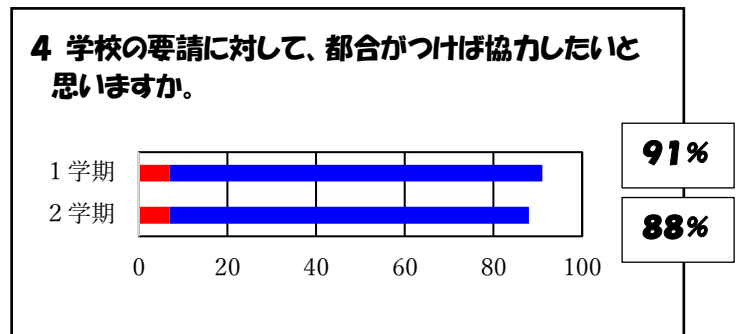
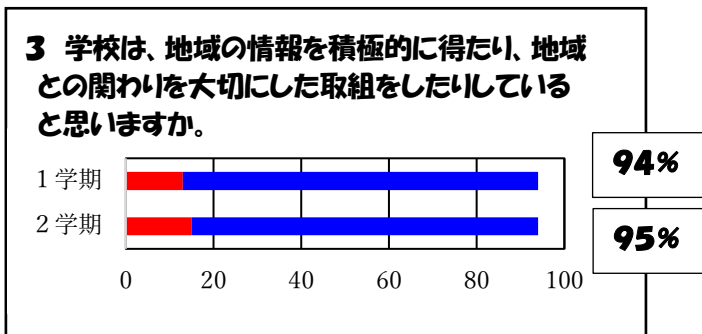
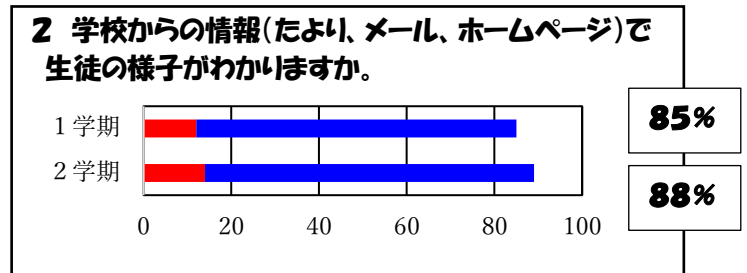
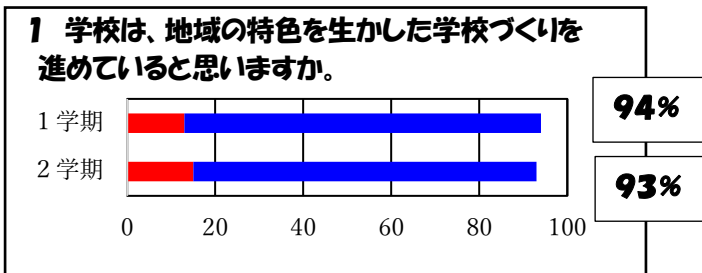


家庭、地域との確かな連携、協働

～保護者アンケートの肯定的評価（よく思う・だいたい思う）の割合（1・2学期の比較）～

（上段1学期、下段2学期）

■よく思う ■だいたい思う



○4項目とも肯定的評価が80%を超えています。今後とも家庭、地域との協働体制を進めてまいります。

【地域・保護者等からご協力いただいた主な活動】

- ・体育祭前のPTAによるグラウンド整備、側溝の泥上げ作業
- ・PTA、学校運営協議会による風雄祭での芸能発表、New ワンデイマッチ
- ・今町ガイドグループなびらーずの方々による今町歴史散歩
- ・地域人材や地元企業の協力による職業体験、職業講話
- ・今町大凧協会、凧組の方々からの凧作りや大凧合戦の体験
- ・民生委員児童委員の方々の毎月の朝のあいさつ運動
- ・今町まちなかコミュニティ主催のJAXA講演会



育てる力 学ぶ意欲を高め、仲間とともに主体的に追究する力



具体的取組

- A 授業で、学ぶ意欲を高める課題設定を工夫します。
今中タイムで家庭学習に向かえるように支援します。
- B 生徒が相互交流しながら主体的に追究する授業を実践します。

<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

■よくあった ■だいたいあった ■あまりなかった ■ほとんどなかった

<p>A1 自分から「知りたい」「できるようになりたい」という思いをもって取り組むことができましたか。</p>	<p>1 学期 </p> <p>2 学期 </p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期95%⇒後期86%</p>
<p>A2 今中タイムを活用し、家庭学習の内容や時間を充実させることができましたか。</p>	<p>1 学期 </p> <p>2 学期 </p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期83%⇒後期89%</p>
<p>B1 授業で、自分の考えを仲間に伝えたり、発表したりすることができましたか。</p>	<p>1 学期 </p> <p>2 学期 </p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期84%⇒後期83%</p>
<p>B2 仲間との交流(発表や話し合い、相談など)によって理解が進んだり、考えが深まったりしましたか。</p>	<p>1 学期 </p> <p>2 学期 </p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期 94%⇒後期93%</p>

分析評価

生徒の相互交流を必要とする課題設定を心がけた授業を展開することで、生徒の自由記述での肯定的回答が多く見られました。学年が上がるにつれて、今中タイムをもとに、宿題の他受験勉強などに主体的に学習に取り組もうとする姿が見られました。

今後の取組

より質の高い相互交流を目指し、個人で考える機会と他の人と交流する機会を効果的に組み入れていきます。また毎授業の「振り返り」を、生徒が自分の主体性の成長や思考の変容を自覚できる機会と捉え、授業改善に生かします。今中タイムを今後も重視し、家庭学習の充実を図ります。

<徳育>

育てる力 主体的に他と関わり、協力して活動する力

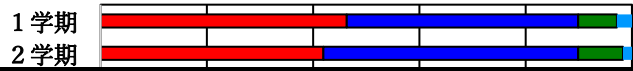
具体的取組

- A 生徒・教職員、全員で進んであいさつを交わします。
- B 学校生活の様々な場面(授業、学級、部活動、委員会、行事など)で、自他のよさに目を向ける機会を取り入れます。

<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

■よくあった ■だいたいあった ■あまりなかった ■ほとんどなかった

<p>A1 学校や地域で、自分から進んであいさつすることができましたか。</p>	<p>1 学期 </p> <p>2 学期 </p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期89%⇒後期88%</p>
<p>A2 学校生活の様々な場面(授業、学級、部活動、委員会、行事など)で、自分や友達のよさに気づくことができ</p>	



ましたか。

分析評価

委員会のキャンペーンや小学校との連携によって、昨年度よりもあいさつの声が大きくなってきました。体育祭や合唱コンクールなどの行事の振り返りや、学年委員会の「ほめ合いキャンペーン」でお互いの良いところをメッセージで贈り合った結果、他の人との結びつきを実感できたという自由記述が多く見られました。

今後の取組

委員会などを活用し、教員だけでなく生徒自身が方策を考えるなどして、自分からあいさつする生徒や大きな声であいさつを返す生徒を増やすことで、あいさつを通して人間関係の広がりや活性化を目指します。あいさつに関する活動も含め、生徒が主体的に活動を企画しながら他の人と関わる行事や活動を増やしていきます。

<体育>

育てる力 自分の健康に関心をもって生活する力

- 具体的取組**
- A 各学年の実態に応じた睡眠やメディア利用の指導を行います。
学期に1回の健康チェック週間を設け、睡眠やメディア利用時間について振り返ります。
 - B 体力向上のために、授業でのウォーミングアップや体づくり運動を充実させます。

<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

■よくあった ■だいたいあった ■あまりなかった ■ほとんどなかった

<p>A1 健康維持のために、夜23時までに就寝する、また就寝時間が遅い場合は、早める努力ができましたか。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期78%⇒後期92%</p>
<p>A2 健康維持のためにメディア時間をコントロールして生活することができましたか。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期79%⇒後期82%</p>
<p>A3 健康チェック週間で立てた目標を普段の生活に生かして、とくむことができましたか。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期89%⇒後期89%</p>
<p>B1 体力向上のために、ウォーミングアップや体づくり運動に積極的に取り組むことができましたか。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前期87%⇒後期74%</p>

分析評価

就寝時間やメディアコントロールの前期評価が78～79%であったため、後期では各学年及び学級で指導や振り返りを確実に行いました。また保護者の方との連携もとれたために、肯定的な評価の割合が高くなりました。

今後の取組

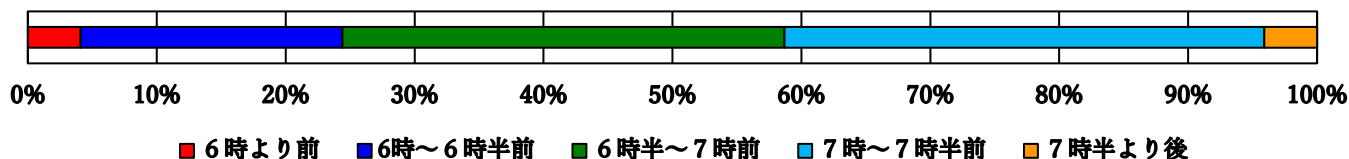
今後も呼び掛け等の健康維持のための活動を学校全体で取り組んでいきます。楽しく活動でき、体力の維持・向上にもつながる体づくり運動を取り入れます。準備運動のやり方などについても、適宜声かけをしていきます。

データでみる今中学生の家庭での生活

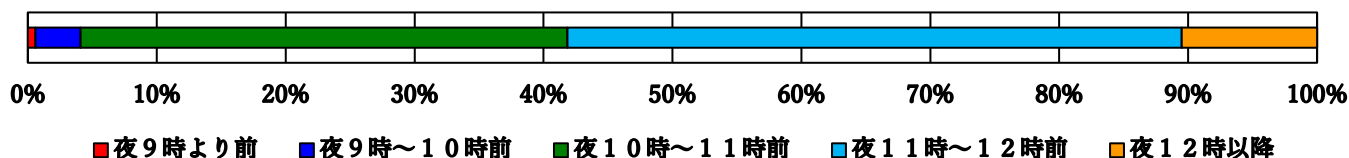
生徒アンケートの結果 ～今中学生の改善点について～

【見附市共通アンケート】生徒アンケート（R5年12月）

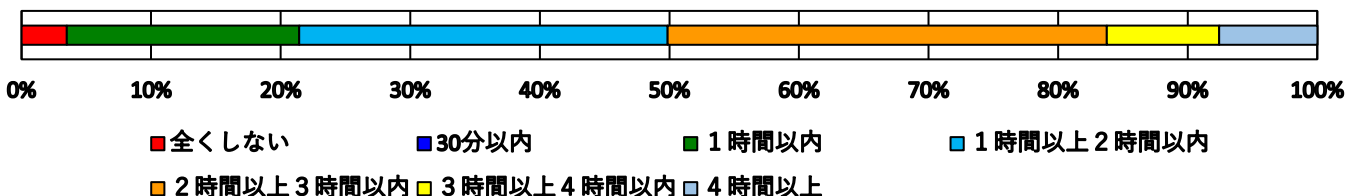
1 普段（月曜～金曜日）、何時ごろ起きますか。（目安 7時前）



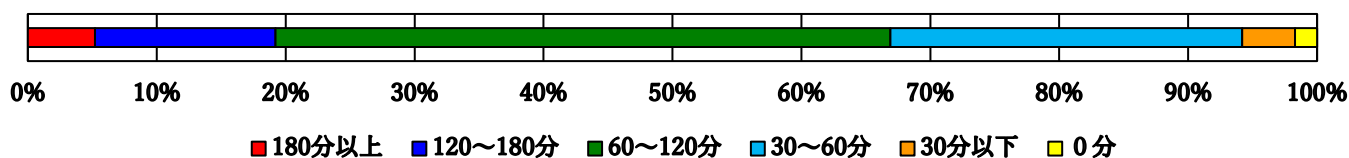
2 普段（月曜～金曜日）、何時ごろ寝ますか。（目安 夜11時まで）



3 普段（月曜～金曜日）1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットをしますか。



4 普段（月曜～金曜日）1日あたりどのくらい家庭学習をしていますか。（目安 1年70分、2年80分、3年90分）



【アンケート結果より】

平日7時以降に起床する生徒の割合は41%、平日夜11時以降に就寝する生徒の割合は58%でした。また、平日携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットを利用しているかというアンケートでは、使用時間が1時間以内の生徒の割合は22%、50%の生徒が携帯電話やスマートフォンを平日2時間以上利用していました。

家庭学習では平日120分以上学習している生徒の割合は19%でした。3分の1の生徒は60分以下でした。

子どもの成長には学校だけでなく家庭での過ごし方が大切です。就寝・起床、家庭学習、読書、余暇（ゲームやスマホの使用）、習い事や手伝いなどの時間を子どもが自分自身で上手に確保、コーディネートすること（自律）で、知徳体の成長に繋がっていきます。